

学びを充実させるプログラム



ABC e-learning (英語トレーニング)

新入生全員を対象とした、英語トレーニングプログラムを入学前に実施。入学後に求められる基礎的な英語力の定着を目指します。使用する教材は、入学後も引き続き正課英語授業の副教材として使用しますので、じっくりと取り組むことができます。

個別相談

英語・数学・物理に関する疑問点を解消できるよう、教育センターでは教員や学生チューターがマンツーマンで指導する個別相談を授業実施日(平日)に実施しています。

基礎力向上講座

英語・数学・物理において正課授業に沿った内容で基礎から補充します。

理論



大学院授業科目先取り履修制度 / 早期進学制度

理系3学部(工学部・ロボティクス&デザイン工学部・情報科学部)では、学部4年次における大学院授業科目の先取り履修、文系の知的財産学部では学部を3年で卒業して本学専門職大学院に進学できる早期進学制度を設けており、いずれも専門分野の研究に一層没頭できる環境を整備しています。

卒業研究・卒業論文

学部4年間の集大成として研究室・ゼミにて最新の研究や、新たな課題に取り組みます。

夏期集中パワーアップ講座

専門研究に不可欠な数学・物理に関する、基礎的な内容から発展的な内容までを網羅する集中講座を夏期休暇中に開講します。

応用力向上講座

大学院進学を目指している、または大学院進学を検討している学生を対象とした、数学・物理の応用力を養う講座です。

基礎

初年次ゼミ科目

大学における自主的な学びに適応するために、少人数ゼミ形式による導入教育を行っています。大学での勉学の進め方やグループ課題を通じてコミュニケーション能力の育成を図り、大阪工業大学で有意義な学生生活を送るための土台を築きます。

産官学連携

地域・企業・行政と連携した研究活動を推進。学んだ知識と技術を、実社会の課題解決に応用できるスキルを身に付けます。

グローバル教育

国際PBLや海外インターンシップ、海外の学生との学術交流を通して、グローバル人材として活躍できる力を身に付けます。



発展



プロジェクト活動

本学が重視している「ものづくり」の実践活動の場として、学部・学科の枠を越えて学生がチームとなり、主体的にものづくりや産学連携・地域連携活動に取り組んでいます。課外活動のためどのプロジェクトにも参加することができ、実践的な技術に加え、新たなものづくりに挑戦できる絶好の機会でもあります。

PBL [課題解決型学習]

大学での学修活動の基軸として、PBL科目を全学部で導入しています。授業の中で、チームで「自主的」かつ「能動的」に課題解決を目指して活動し、専門知識・技術の修得に加え、協調性や発想力なども養成します。

実践

